

指定管理者制度導入施設 年度評価シート

評価年度	令和4年度
------	-------

1 基本情報

公の施設名	相模女子大学グリーンホール(相模原市文化会館)、相模原南市民ホール、小田急相模原駅文化交流プラザ
指定管理者名	公益財団法人 相模原市民文化財団
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日(5年間)
施設設置条例	相模原市立文化会館条例、相模原市立市民会館条例、相模原市立小田急相模原駅文化交流プラザ条例
施設の設置目的	文化会館：市民が芸術文化を鑑賞し、及び文化活動を行う場を提供し、もって文化の香りあふれる都市の創造に寄与するため 南市民ホール：市民の文化の向上及び福祉の増進に寄与するため 小田急相模原駅文化交流プラザ：市民が行う参加、体験型等の多様な文化、交流活動などを通して、市民の文化の向上及び相互交流の促進に寄与するため
施設概要	<p>相模原市文化会館</p> <ul style="list-style-type: none"> 所在地 相模原市南区相模大野4-4-1 敷地面積 9,842.90㎡ 延床面積 文化会館14,725.99㎡ 図書館3,723.92㎡ メディカルセンター3,787.82㎡ 構造 鉄筋コンクリート造 地上5階地下1階 主な施設 1～4階 大ホール(1,790席または1,240席として利用可) 2階 多目的ホール(可変床 移動席240席) 地下1階 リハーサル室、練習室 <p>相模原南市民ホール</p> <ul style="list-style-type: none"> 所在地 相模原市南区相模大野5-31-1 敷地面積 7,596.61㎡ ホール延床面積 1,476.68㎡ 構造 鉄筋コンクリート造 地下1階地上5階(うちホール部分1～3階の一部) 主な施設 ホール(400席) <p>小田急相模原駅文化交流プラザ</p> <ul style="list-style-type: none"> 所在地 相模原市南区南台3-20-1 敷地面積 5,278.58㎡ 延床面積 888.11㎡(うち文化交流プラザ専有面積489.73㎡) 構造 鉄筋コンクリート造 地下3階地上4階(うち文化交流プラザ部分は4階) 主な施設 多目的ルーム、ミーティングルーム1・2
施設所管課	市民局文化振興課

2 管理実績

項目(単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数合計(人)	503,306	490,163	385,569	84,513	233,956	281,091	
利用料金合計(円)	178,153,081	173,602,098	145,879,981	58,828,569	156,715,660	155,195,223	

3 成果指標の達成度

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
B	<p>指標1と指標2の達成度の平均が90.4%となっていることからB評価とする。 来場者満足度は昨年度より2.7ポイント低下したが、2番目に高い満足度を含めた割合は98.1%と高い水準を保っている。利用率については、目標には達しなかったものの、昨年度より8.7ポイント増加している。</p> <p>【委員会意見】 成果指標は新型コロナウイルス感染症の影響による利用者減等を見込んでいない数値のため、目標達成には至らずB評価となっているが、令和4年度は利用が多い秋に工事で休館していたにも関わらず、コロナ前に近い水準まで回復させており、大いに評価できる。</p>

指標 1							
指標名 (単位)	企画提案文化事業来場者の満足度(%)						
指標式と指標の説明	指定管理者の企画提案で行う文化事業の来場者の満足度(「指定管理者が行う業務の詳細」に定める事業において回収された来場者アンケートのうち、最も高い満足度を回答した方の割合)を成果指標とする。						
項目 (単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値 (%)			76.0	77.0	78.0	79.0	80.0
実績値 (%)	72.9	77.0	68.6	65.6	71.1	68.4	
達成度 (%)			90.3%	85.2%	91.2%	86.6%	0.0%

※ (参考) 2番目に高い満足度を含めた場合 (とても満足 + 満足)

項目 (単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実績値 (%)	98.3	98.3	98.5	97.6	98.6	98.1	

指標 2							
指標名 (単位)	※感染症蔓延に伴う外出自粛等の影響を受けているため、R3年度は評価対象外とする。 相模原市文化会館(大ホール及び多目的ホール)、相模原南市民ホール、小田急相模原駅文化交流プラザ(多目的ルーム)の平均利用率(%)						
指標式と指標の説明	施設が利用されることにより、市民の鑑賞機会や活動機会が増加し、市民の文化活動が推進されるため、(利用日数・利用可能日数)にて算出された対象施設の利用率の平均を成果指標とする。						
項目 (単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値 (%)	92.0	92.0	92.0	92.0	92.0	92.0	92.0
実績値 (%)	88.7	88.7	89.9	56.5	78.0	86.7	
達成度 (%)	96.4%	96.4%	97.7%	61.4%	84.8%	94.2%	0.0%

4 事業の実施状況

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
S	協定で定める内容、実施回数を満たし、達成度が125%を超えていることからS評価とする。 【委員会意見】 事業の実施回数、内容ともに充実しており、文化芸術振興に寄与している。

市が指定する事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
なし			

企画提案事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等					評価
各施設の規模及び地域性を生かし、伝統文化や優れた芸術作品を鑑賞する機会を市民へ提供する舞台芸術公演事業(16回以上)		相模原市文化会館:36回 相模原南市民ホール:6回 小田急相模原駅文化交流プラザ:3回 計45回					◎
	種別	会場	定員	回数	参加者数		
劇団四季ミュージカル「ロボット・イン・ザ・ガーデン」	5月14日(土)	演劇・舞踊	文化会館大ホール	1,790	1回	1,211人	
野村万作・萬斎 ～狂言への誘い～	5月21日(土)	伝統芸能	文化会館大ホール	1,240	1回	692人	
宝塚歌劇 星組 全国ツアー公演『モンテ・クリスト伯』/『Gran Cantante(グラン・カンタンテ)!!』	9月19日(月)	演劇・舞踊	文化会館大ホール	1,790	1回	1,725人	
	9月20日(火)	演劇・舞踊	文化会館大ホール	1,790	1回	1,680人	
	9月21日(水)	演劇・舞踊	文化会館大ホール	1,790	1回	1,712人	
日本フィルハーモニー交響楽団 第19回 相模原定期演奏会	9月24日(土)	クラシック	文化会館大ホール	1,790	1回	1,089人	
[Alexandros] But wait. Tour? 2022 (2022年8月30日(火)、31日(水)振替公演)	1月16日(月)	軽音楽	文化会館大ホール	1,790	1回	1,590人	
	1月17日(火)	軽音楽	文化会館大ホール	1,790	1回	1,613人	
午後の憩いコンサート LEO箏リサイタルwith黒田鈴尊	12月16日(金)	伝統芸能	文化会館多目的ホール	260	1回	252人	
硬派弦楽アンサンブル「石田組」	2月19日(日)	クラシック	文化会館大ホール	1,240	1回	1,200人	
日本フィルハーモニー交響楽団 第20回 相模原定期演奏会	3月12日(日)	クラシック	文化会館大ホール	1,790	1回	941人	
白石加代子「百物語」アンコール公演第四弾	10月25日(火)	演劇・舞踊	南市民ホール	394	1回	246人	
相模原音楽家連盟フレッシュコンサート	12月12日(月)	クラシック	南市民ホール	394	1回	287人	
柴田雅人 津軽三味線コンサート	2月26日(日)	伝統芸能	南市民ホール	394	1回	363人	
おださがロードフェスタ プレイベント おださがミニ・ライブ竹内章人ヴァイオリン・トリオ	10月7日(金)	軽音楽	文化交流プラザ多目的ルーム	120	1回	88人	
新春スペシャル劇場 影絵劇「はらぺこパンダ」	1月8日(日)	演劇・舞踊	文化交流プラザ多目的ルーム	120	2回	79人	
						76人	

市民自らが芸術文化活動に参加し、相互に交流できる機会を提供するなどの市民の自主的な活動の支援に関する事業(3回以上)	相模原市文化会館:24回 相模原南市民ホール:4回 小田急相模原駅文化交流プラザ:1回 計29回					◎
	種別	会場	定員	回数	参加者数	
第89回NHK全国学校音楽コンクール 神奈川県コンクール	8月1日(月)	クラシック	文化会館大ホール	1,790	1回	327人
	8月2日(火)	クラシック	文化会館大ホール	1,790	1回	229人
	8月3日(水)	クラシック	文化会館大ホール	1,790	1回	432人
	8月4日(木)	クラシック	文化会館大ホール	1,790	1回	463人
	8月9日(火)	クラシック	文化会館大ホール	1,790	1回	365人
	8月10日(水)	クラシック	文化会館大ホール	1,790	1回	366人
	8月11日(木)	クラシック	文化会館大ホール	1,790	1回	505人
青少年音楽祭SAGAMIHARA ROCK FESTIVAL コンテストステージ	2月4日(土)	軽音楽	文化会館多目的ホール	240	1回	250人 延べ人数
ジュニアのための弦楽アンサンブルワーク ショップinさがみはら	2月12日(日)	クラシック	文化会館 リハーサル室、練習室	20	1回	12人
	2月19日(日)					
	2月26日(日)					
	3月4日(土)					
	3月5日(日)					
青少年の舞台表現のための スキルアップクラス【ダンス編】	3月29日(水)	演劇・舞踊	文化会館 リハーサル室	33	1回	33人
	3月30日(木)					
中学生演劇「学びの輪」 中学生のための舞台技術ワークショップ	7月25日(月)	演劇・舞踊	南市民ホール	130	1回	119人
	7月26日(火)			200	1回	184人
3日間でヴァイオリンが弾けちゃうかも?! 夏休み楽器体験 in さがみはら	7月27日(水)	クラシック	文化交流プラザ 多目的ルーム	10	1回	9人
	7月28日(木)					
	7月29日(金)					

自主事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
自動販売機設置	4月から1年	相模原市文化会館:6台 相模原南市民ホール:1台 小田急相模原駅文化交流プラザ:1台 計8台	○

5 利用者の満足度

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
S	<p>達成度が110%となっていることからS評価とする。 回答者の99.3%が満足度がふつつ以上であると回答しており、円滑な施設運営がなされていると評価できる。</p> <p>【委員会意見】 適正な管理がなされている。</p>

利用者満足度調査	
調査手法/サンプル数	<p>調査手法:利用者へのアンケート用紙配布 調査時期:令和4年7月1日(金)~7月31日(日) 配布枚数:文化会館 117枚(回収枚数117枚、回収率100.0%)、南市民ホール 26枚(回収枚数26枚、回収率100.0%)、文化交流プラザ 90枚(回収枚数90枚、回収率100.0%)</p>
目標値の基準	5段階評価のうち、「とてもよい」、「よい」、「ふつつ」と回答した方の割合の合計

項目（単位）	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値（%）	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0
実績値（%）	94.6	96.5	99.3	98.9	99.3	99.0	
達成度（%）	105.1%	107.2%	110.3%	109.9%	110.3%	110.0%	0.0%

その他の取組		
取組事項	時期	取組内容
アンケートBOX	通年	施設にアンケートBOXを設置し、利用者からの意見や要望等を随時受け付けている。受け付けた内容については会議で共有を図り、対応に努めている。
ホームページ お問い合わせフォーム	通年	施設のHPにお問い合わせフォームを設置し、利用者の方が質問や相談をしやすいような取り組みを行っている。

6 施設の経営状況

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
C	<p>全体収支、本体収支がともに赤字、指定管理者本体の決算も赤字となっており、経営状況に若干の懸念があることからC評価とする。 施設収支については、原油価格や物価が大きく上昇したことに起因するもので、やむを得ないものと考えらる。</p> <p>【委員会意見】 直近の決算において、主要事業の公益事業で赤字となっているため若干の懸念はあるが、内部留保が厚く、現時点の財務状況は良好である。</p>

施設の収支概要	※直近3年間について記載 (千円)		
項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
収入 (a)	509,489	568,539	531,180
指定管理料	284,892	280,620	275,440
利用料金収入	58,828	156,716	155,195
その他の収入	165,769	131,203	100,545
支出 (b)	492,519	532,536	536,955
人件費	92,937	85,829	87,058
本社管理経費	15,208	14,316	15,075
その他の支出	384,374	432,391	434,822
本体事業収支 【(a)-(b)】 (c)	16,970	36,003	-5,775
自主事業収入 (d)	3,847	1,822	2,115
自主事業支出 (e)	3,135	280	317
自主事業収支 【(d)-(e)】 (f)	712	1,542	1,798
全体収支 【(c)+(f)】	17,682	37,545	-3,977
備考			

団体の財務状況	団体本体の経営状況について若干の懸念がある。
---------	------------------------

7 管理業務の履行状況

検査方法	履行管理に関するチェックシートを使用した現地調査、指定管理者へのヒアリング
実施時期	令和5年2月2日

検査項目	確認結果	備考
管理業務	適正に実施	
危機管理	適正に実施	
人員配置・地元活用	適正に実施	
現金管理	適正に実施	
会計・経理	適正に実施	
情報セキュリティ	適正に実施	
情報公開・個人情報保護	適正に実施	
市への報告事項・事前承認等	適正に実施	
加点事由	具体的内容	

8 ウェブアクセシビリティ

ホームページの作成	有
-----------	---

ウェブアクセシビリティの取組項目	取組状況
機種依存文字を使っていない。	○
ページ内の文字の大きさを変えることができる。	○
単語の途中にスペースや改行を入れていない。	○
ページ内容を的確に表しているタイトルが付いている。	○
ダウンロードできるファイルには、ファイルの種類とサイズを記載している。	○
画像には、代替テキスト等を付与し、支援技術利用者にも適切な代替情報を提供している。	○
背景色と文字色にコントラストを確保するなど、色使いに配慮している。	○
その他取り組んでいること	

9 指定管理者の自己評価

施設の設置目的や、条例等を十分に理解し、適切な施設利用事務を行い、施設の催し物の情報や空き日の情報をホームページで公開するなど利用者増加に努め、これまで同様に多くの方に利用いただいている。また、施設や設備を保つために日常管理を行うとともに、定期点検を計画的に実施し、安全な施設を維持することができた。

また、今般の原油価格・物価高騰の影響が大きかったが、相模原市の指定管理者制度導入施設支援金を受け、利用者に影響なく施設を稼働させることができた。

施設利用にあたっては、国や県、相模原市の利用条件に基づき、感染拡大防止策（「ホール等施設における新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドライン」）を定め、利用者への周知を行い、コロナ禍においても安心して施設をご利用いただける体制とした。

相模原市文化会館大ホールの空調換気設備吸気ファンシャフト交換や、施設内の消毒作業等の感染対策を図った。これらの、新型コロナウイルス感染症対策については、相模原市の指定管理者制度導入施設コロナ対策事業補助金等を活用して行った。

事業実施にあたっては、感染症対策を十分に施した上で、施設ごとの特徴をふまえた事業展開を図ることができた。相模原市文化会館では、相模原出身のアーティスト「Alexandros（アレキサンドロス）」によるコンサート及び日本を代表する狂言師「野村万作・萬斎」、市民から常に人気の高い「劇団四季」、「宝塚歌劇」など大ホールならではの多彩なジャンルにわたる、相模原のシティブランドの牽引役の役目を果たす事業を開催した。

相模原南市民ホールでは、小規模ホールの特性を生かした「柴田雅人 津軽三味線コンサート」や無料のクラシックコンサート、小田急相模原駅文化交流プラザでは、地域に開かれた文化交流施設として、地域のイベント連携事業や親子向け事業を無料で実施した。

また、過年度における利益を財源に、相模原市文化会館大ホールの音響調整卓修繕（8,800,000円）を実施することで、良質な施設の環境整備において、市民への還元を行うことができた。

10 所管課意見

新型コロナウイルス感染症の影響で令和2年度に利用率が大きく落ち込んだが、令和4年度はコロナ前に近い水準まで利用率を回復できており、運営努力が成果として現れている。

事業については、回数、内容ともに充実しており、市民が文化・芸術に親しむ機会を豊富に提供いただいている。特に市民参加事業において、若年層向けの音楽、ダンス、舞台技術に関するワークショップを実施するなど、文化芸術を担う人材の育成に貢献していることを高く評価する。事業満足度は低下が見られるので、要因を分析するとともに事業のマンネリ化等が生じないようにブラッシュアップを図っていただきたい。

施設の収支は赤字となっているが、急激な原油、物価の高騰に起因する避けられないものであり、経費節減等により赤字額を抑えていただいたと考えている。

令和4年度は前年度までの利益を活用し、不具合の生じた音響操作卓の更新を実施しており、施設の環境整備にも大きく貢献いただいた。

11 選考委員会意見

各施設の特性を熟知した運営がなされており、利用率をコロナ前の水準まで回復できていることを大いに評価する。感染症のまん延を受け、利用者の動向に変化が生じているので、その変化を踏まえつつ引き続き利用の拡大を図っていただきたい。

事業については、公演の質と量が共に充実しており、文化会館ではフラッグシップ施設にふさわしい、シティセールスに繋がる公演や日本フィルハーモニー交響楽団などの芸術性の高い演奏会が実施されている。日本フィルハーモニー交響楽団の演奏会では新規客も獲得しており、文化芸術振興に寄与できている。

今後は成果指標の達成のために事業満足度の向上が課題となるが、知名度の高い出演者を招くだけでは文化芸術発信の拠点とは言えなくなってしまうので、バランスを見ながら工夫して取り組んでほしい。また、南市民ホールや小田急相模原駅文化交流プラザにおいては、より地域に根差した事業を企画するなど、活性化を図っていただきたい。

経営面については、光熱水費や物価が上昇する中で難しさはあるが、予算を意識し、黒字化していくことが重要である。

総合評価（自動判定）

A

(70/100)

